

機械工学コース長

皆さんは将来、機械工学のエンジニア、研究者として、社会に貢献して行くことを主たる目的として、機械工学科に在籍していることと思います。エンジニアや研究者としての社会貢献の方法はさまざまですが、エンジニア、研究者としてのキャリアを形成していく過程を皆さん自身が把握、あるいは設計してゆくことはとても重要なことです。これまでの皆さんの実績を振り返りながら、現在の自分を見つめ、今後どのような方向へ進んでゆくと良いか、あるいは進んでゆこうとしているのかといったことを 1 年に一度、レポートしてまとめると良いと考えます。

皆さんには、機械工学のエンジニアとして、どのような分野あるいは技術に興味を持ち、その分野あるいは技術で社会に貢献したいとか、または研究者になって、新しい技術を生み出したいなど、さまざまな夢を持ってもらいたいと思います。そして、その夢を現実に近づけるために日々努力をして欲しいと思う次第です。

もちろん、学年によって、あるいは個人によって、その方向性や具体性、あるいは熱意は異なることと思いますから、画一的な回答を求めているわけではありません。皆さんが自身のために将来を見据え、地に足をつけた日頃の勉強やさまざまな事柄への興味を積極的に持ってもらいたいと願っています。場合によっては、過去の勉強不足を反省して、進もうとする方向を修正することにもこのレポートは役立つものと考えます。

上記を理解のうえ、下記の項目に分けてレポートを作成してください。皆さんから提出されたレポートに関しては、担当が目を通し、皆さんと一緒に考え、サポートをする予定です。

【課題 1】大学に入学してから、3 年次前期終了時点までに履修登録した科目を示し、これらの科目を通して学んだあるいは学ぶ内容は、機械工学という学問体系のなかでどのような位置づけにあるのか、さらに、これまでの勉強が自分のキャリアに対してどのように関わるか、述べて下さい。シラバスに記載してある文章をそのまま記述するのではなく、それらの科目が、自分自身に、どのように関わるかについて、十分に記述してください。図のみで記述を終えることがないようにしてください。さらに、自分の履修結果について反省する点を、必ず述べてください。

【課題 2】今までの勉強状況に対して反省する点を述べてください。

#### 提出方法：

以下の(1)~(3)にしたがって提出してください。

- (1) 第 2 ターム終了後、10 月 4 日 17 時までに、3 年生担任の田中教授 (gtanaka@faculty.chiba-u.jp) と太田准教授 (ota@faculty.chiba-u.jp) の双方に、電子メールの添付ファイルの形で提出してください。
- (2) 添付ファイルは Microsoft Word (.docx) 形式としてください。A4 用紙に上下左右の余白を 20mm ずつ設定してください。
- (3) 分量は A4 用紙 3 枚以上とし、1 枚目の最初には「キャリア形成レポート：3 年生」と題記してください。次に、提出年月日、学生証番号、氏名を記入してください。次に、後になって自分で読むときに何について記述したのかわかるようにするために、上記の【課題 1】、【課題 2】の文言を書いた後で、自分の考えを述べなさい。